

平成27年度 学校情報の公表

学校法人食糧学院 東京調理製菓専門学校は、平成27年度学校情報について、以下の通り報告致します。

記

基準1 学校の概要・目標及び計画	
【教育方針】	食と美と技のスペシャリストの育成 調理師およびパティシエ・ブーランジェとして高度な技術を身につけると共に、社会のニーズに応えられ、即戦力としての期待に沿う人材の育成を目指す。
【教育目標】	「創造と科学と実践の教育」を強化する 1. 基本的な生活習慣を身につけさせることにより、健全な身体で学業に取り組ませる。 2. 調理の基本技術を習得させ探究心を持つように指導の徹底を図る。 3. 「知識」、「技術」を学び、「心」との融合を図り、高度な技術向上を目指す。 4. 学業に真摯な態度で取り組み、「食」のスペシャリストとなるための向上心を培う。
【校長名】	柘植 末利
【所在地】	東京都新宿区西新宿 7-11-11
【連絡先】	東京調理製菓専門学校 教育部 柴田邦子

<p>【沿革・歴史】</p>	<p>昭和 28 年 7 月 10 日 学校法人食糧学院設立 (財団法人を学校法人に改める)</p> <p>昭和 33 年 東京調理師専門学校設立</p> <p>昭和 35 年 調理師養成施設校の指定</p> <p>昭和 59 年 西新宿に移転</p> <p>平成 3 年 昼間部専門課程に 2 年制設置</p> <p>平成 22 年 学科名を「調理技術科」(昼間部 1 年制)・「高度調理技術科」(昼間部 2 年制)・「調理総合科」(夜間部 1.5 年制)に変更</p> <p>平成 24 年 「パティシエ・ブーランジェ科」(昼間部・夜間部 1 年制)を新設</p> <p>平成 27 年 「東京調理製菓専門学校」へ校名変更</p> <p>平成 27 年 文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受ける</p> <p>平成 27 年 「職業実践教育推進室」を設置</p>
<p>【その他の諸活動に関する計画】</p>	<p>春と秋、全校一斉防災訓練を実施</p>

<p>基準 2 各学科等の教育</p>	
<p>【入学者に関する受入れ方針及び入学者数、在学学生数】</p>	<p><受入れ方針></p> <p>調理専門課程 (高度調理技術科/調理技術科/パティシエ・ブーランジェ科)</p> <p>入学年度の 4 月 1 日までに 18 歳に達し、高等学校及び中等教育学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者。</p> <p>調理高等課程 (調理総合科)</p> <p>中学校を卒業した者。</p> <p><入学定員></p> <p>高度調理技術科 (2 年) 200 名 2 学年計 400 名</p> <p>調理技術科 (1 年) 120 名</p> <p>パティシエ・ブーランジェ科 (1 年) 昼・夜間部各 40 名</p> <p>調理総合科 (1.5 年) 50 名</p> <p><①入学者数・②在学学生数・③卒業に必要な単位時間数></p> <p>高度調理技術科 ①94 名 ②200 名 ③1,920 時間 64 単位</p> <p>調理技術科 ①55 名 ②57 名 ③1,110 時間 37 単位</p> <p>パティシエ・ブーランジェ科 (昼間部) ①34 名 ②34 名 ③1,050 時間 35 単位</p> <p>調理総合科 ①16 名 ②36 名 ③1,085 時間 31 単位</p> <p><成績評価基準></p> <p>試験成績、出席率、提出物等を総合的に判断する。</p>

【カリキュラム】	調理師法、調理師養成施設指導要領等関係法令の基準に則し編成する。
【進級・卒業の要件等】	学則に定める規定科目の単位を履修し、その成績評価が 60 点以上で、かつ校納金が全納されていること。
【取得する資格・検定等】	調理師免許、食品技術管理専門士、助手資格認定、レストランサービス技能検定 3 級、食育インストラクター、フードアナリスト 4 級
【資格取得・検定試験合格等の実績】	レストランサービス技能検定 3 級 5 名合格 (83.3%) 食育インストラクター 12 名合格 (100%)
【卒業者数・卒業後の進路】	186 名 ホテル、西洋料理店、日本料理店、中国料理店、洋菓子店、パン屋、給食受託会社、海外就職、進学等。

基準 3 教職員	
【教職員数】	55 名
【教員の組織】	校長、教員、助手、事務職員、学校医
【教員の専門性】	管理栄養士、栄養士、専門調理師、調理師、製菓衛生師、料飲サービス士 1 級

基準 4 キャリア教育・実践的職業教育	
【キャリア教育への取組状況】	キャリア講座を開講し、履歴書やエントリーシートの書き方指導、面接指導を行う。 またマナー講座やヘアメイク講座なども取り入れ、就職活動の支援を行う。
【実習・実技等の取組状況】	1 年次は基本技術（日本、西洋、中国）の修得、2 年次は入学時に選択した専攻コースの応用技術を学ぶ。 また職場体験実習で実際の現場でより実践的な内容を学ぶ。
【就職支援等への取組状況】	就職指導室を設け、各企業別にファイルを作成し、企業の概要が理解しやすいように一覧化する。また求人票や過去の就職実績を適宜開示していく。生徒の個別指導も行う。

基準 5 様々な教育活動・教育環境	
【学校行事への取組状況】	<p>入学から卒業まで多種多様な行事を開催し、生徒たちのキャンパスライフの充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春 入学式・オリエンテーション 定期健康診断・テーブルマナー試食研修 築地市場見学会・企業説明会・体育祭 ・夏 夏休み ・秋 合羽橋道具街見学 食美祭（学園祭） ヨーロッパ研修旅行（希望者） ・冬 冬休み 国内研修旅行（希望者） 卒業作品展 卒業式・卒業記念パーティ
【課外活動】	<p>軟式野球部、フットサル部、空間コーディネーター部 食品加工部、西洋・日本・中国料理研究部 など 多彩なクラブ活動を行っている。</p>

基準 6 学生への生活支援	
【学生支援への取組状況】	<ol style="list-style-type: none"> ① 学生の個人相談にも対応できるようクラス担任制をとっている。 ② 精神的な不安を抱える生徒には心理カウンセラーによる相談日を設けている。 ③ 遠隔地の生徒には学生寮の紹介や通学社員制度等の支援を行っている。 ④ 本校独自の奨学金制度、公的な奨学金制度の導入

基準 7 学生納付金・就学支援	
【学生納付金の取扱い】	<p>入学時一括納入、2分割納入のほか経済的な事情を配慮しその他の複数回分割の個別相談にも応じている。</p>
【活用できる経済的支援措置の内容等】	<p>入学者特待生、在學生特待生制度のほか本校独自のサポート制度や公的な奨学金制度を導入している。</p>

基準 8 学校の財務	
【学校財務の状況等】	財務基盤、予算収支計画、監査の各項目に関して特に問題ない。(別紙 参照)

基準 9 学校評価	
【自己評価・学校関係者評価の結果】	自己点検・自己評価を実施するとともに学校関係者評価委員会を開催し常に変化改善を求めている。 (別紙 参照)
【評価結果を踏まえた改善方策】	学校の特色は強みをより強力にアピールし、優れた教育制度やその成果の情報発信に努めていく。

財 務 情 報

平成28年3月31日現在

東京都世田谷区池尻2-23-11

学校法人 食糧学院

貸 借 対 照 表

平成28年3月31日現在

(単位：千円)

【資産の部】	
科 目	金 額
固 定 資 産	3,898,983
流 動 資 産	1,429,004
資 産 の 部 合 計	5,327,987

【負債の部】	
科 目	金 額
固 定 負 債	56,637
流 動 負 債	879,560
負 債 の 部 合 計	936,197

【基本金の部】	
科 目	金 額
第 1 号 基 本 金	5,520,249
基 本 金 の 部 合 計	5,520,249

【消費収支差額の部】	
科 目	金 額
翌年度繰越消費収支超過額	1,128,459
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 1,128,459

科 目	金 額
負債の部、基本金の部および 消費収支差額の部 合 計	5,327,987

〈ご参考〉

- ・固定資産につきましては、取得価額での表示を行っております。

消費収支計算書

自：平成27年4月 1日
至：平成28年3月31日

(単位：千円)

【消費収入の部】	
科 目	金 額
学生生徒等納付金	1,162,871
手数料	14,972
寄付金	46,442
補助金	183,251
資産運用収入	19,514
事業収入	11,619
雑収入	23,286
帰属収入合計	1,461,955
基本金組入額合計	△ 358,439
消費収入の部合計	1,103,516

【消費支出の部】	
科 目	金 額
人件費	750,385
教育研究経費	372,636
管理経費	217,613
借入金等利息	0
資産処分差額	14,154
消費支出の部合計	1,354,788
当年度消費収支超過額	△ 251,272
前年度繰越消費収支超過額	△ 877,187
翌年度繰越消費収支超過額	△ 1,128,459

資金収支計算書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

(単位：千円)

【収入の部】	
科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	1,162,871
手数料収入	14,972
寄付金収入	40,250
補助金収入	183,250
資産運用収入	19,514
資産売却収入	0
事業収入	9,859
雑収入	57,508
前受金収入	682,109
その他の収入	318,666
資金収入調整勘定	△ 743,378
前年度繰越支払資金	1,428,063
収入の部合計	3,173,684

【支出の部】	
科 目	金 額
人件費支出	789,278
教育研究経費支出	283,402
管理経費支出	207,450
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	448,449
設備関係支出	18,713
資産運用支出	6,663
その他の支出	158,073
資金支出調整勘定	△ 114,091
次年度繰越支払資金	1,375,747
支出の部合計	3,173,684